

態度で示すこと、言葉で表すこと

春寒の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

巷では新型コロナウイルスが増えてきており混乱しております。日本国内の拡散は何とか防ぎたいものです。さて、今回は、「態度で示すこと、言葉で表すこと」で書きます。以前スマイル研修であいさつした時、横を向いている人がいました。どうにも話しにくくて、「何で横向いているの？」と尋ね



代表取締役社長 吉田治伸

たら、「横を向いていても耳は聞こえている」と言われました。当社の社員には、こんな人もいます。人とのコミュニケーションは、「態度で示すこと」「言葉で表すこと」が重要であります。労働において、「やりがい」が感じられる大きな要素に「役に立っていること」「必要とされること」「愛されていること」なんて言われます。それらはすべて、「態度で示されて」「言葉で表されて」感じる事なのであります。人は楽しいから笑うのではなく、笑うから楽しいのだ、と言われます。仕事もほめられるから楽しい、認められるからうれしいのであります。会話も目を見てくれるから話ができるのであります。

我々が働いている仕事の多くは、縁の下の力持ちと言われ、まるで空気のように思われる事が多くあります。そんな仕事だから、同僚だけでもお互いの仕事をよく見て、良い仕事、助けてもらった事には、「ほめる」「認める」「お礼を言う」…が重要になると思っております。人手不足の折、何かとご不便をおかけしているかもしれません。今年のスローガン「笑顔で楽しくカッコよくいつもチャレンジ」でお願いします。

まだまだ、寒い日が続きます。安全に仕事できるよう全力をかたむけますのでよろしく申し上げます。